

Teatime

vol.
115

2023年7月

文部科学省認可通信教育



「最近気がかりな“ことば”」

三重学習センター 客員教員
高田短期大学子ども学科 教授やまぐち まさずみ
山口 昌澄

昨年度から客員教員を務めさせていただいております山口です。客員教員として、セミナーや学習相談等担当していますが、その度に学生の皆さんの向学心に感服し、大いに刺激とやりがいを感じております。

さて私の専門領域である発達心理学・教育心理学において、“言語発達”は重要なテーマの1つです。勤務校授業でも「私(子ども)達は“ことば”の力に支えられて、考えを深めたり自分の気持ちや行為を方向づけたりしている。だからこそ言語発達は重要」と伝えていきます。言葉をよく知っている、伝えられること以上に、自身のなかで育つことばの重要性についてあらためて考えて欲しいからです。このようなことは、心理学者ヴィゴツキーの「^{がいげん}外言・^{ないげん}内言」という心理学的概念により、古くから論じられてきました。簡単に説明すると、外言とは話し・書き言葉などコミュニケーション上用いられることばで、内言とは思考過程やイメージなど自らに向けられた語りかけのことです(中村, 2004)。私たちは外言と内言という大まかに2つの言語空間を持ち、育みながら生活しています。

ところが近年言語空間に大きな変化が生じているのではないかと感じます。それは私たちの生活インフラの一部と

なったインターネットの台頭です。そこで用いられる「デジタルデータ」は1つの“ことば”として捉えてよいのではないかと考えます。Eメールに代表されるように情報を伝えるという面では外言の一つと見なして良いとも言えます。しかし個人の感情、イメージ、考え、嗜好、価値観等、内言的要素も色濃く持ち併せているのです。さらに世界規模で共有され、個人的社会的にも大きな影響力をもつという内言・外言では捉えきれない側面も有している。つまりデジタルデータは、内言・外言と並ぶ新たな言語空間として私たちを取り囲むように広がり、日々発展(≒発達)しているといえます。現在の子供達はインターネットが環境としてすでにある中に生まれています。彼らはこれら3つの言語空間を行き来し、駆使しながら成長するという、ヴィゴツキーもおそらく予想しなかった発達状況になっているのです。

最後にお知らせを。昨年度大変ありがたいことに好評いただきました特別講演「心理学の視点で観る映画」ですが、本年度も開催に向け準備を進めています。昨年度とは異なる作品について心理学的に解説します。学びに熱心な皆さんの知的好奇心を刺激できれば幸いです。

目次

山口昌澄先生 巻頭言	表紙
2023年度第1学期・Web単位認定試験が始まります!	P.2~3
2023年度第2学期の手続きについて	P.4
入学学期当初からの面接授業登録方法について	P.5
2023年度第2学期 面接授業の開講について	P.6
面接授業に関するご注意等	P.7

三重学習センター客員教員による	
セミナー・公開講演会	P.8~12
三重学友同窓会だより	P.13
事務室からのお知らせ	P.14
学習スケジュール	P.15
学生募集中です!!等	裏表紙

2023年度第1学期・ Web 単位認定試験が始まります！

.....

Web 受験方式（試験期間）

7月15日（土）9：00～7月25日（火）17：00

- ★自宅等からインターネットを通じ、パソコン・スマホ・タブレット端末等を使用して受験します。
- ★上記期間中であればいつでも受験を始めることができます。
- ★受験票に同封の「単位認定試験に関する注意事項」をよく読んで、試験に臨んでください。

受験前に必ず確認してください！

受験票は届いていますか？

- 受験票で、ご自身の受験科目・受験の可否・受験科目の出題形式を確認してください。
- 7月7日までに届いていない場合、大学本部（043-276-5111）へお問い合わせください。

システム WAKABA にログインできますか？

- Web 単位認定試験は「システム WAKABA のログイン ID（ハイフンなしの学生番号）・パスワード」が必要です。パスワードを忘れてしまった場合は 大学本部学生サポートセンター（043-276-5111）、学習センター、教務課教務係（kyomuka@ouj.ac.jp） のいずれかまでご連絡ください。

△入学してから一度もパスワード変更をしていない方へ

- パスワードロックがかかりログインできない可能性があります。該当する方は早目にログインを試し、できない場合には上記いずれかまでご連絡ください。

制限時間は 50 分です。

- 一度受験を開始すると制限時間を停止することはできません。

□試験中、解答はこまめに保存しましょう。

- 【一時保存】または【保存して次へ】ボタンを押すと解答の状況が保存されます。
- 【保存して次へ】を押した場合、【受験に戻る】ボタンを押すと、受験画面に戻れます。
- 上記ボタンを押して保存をしていると、誤ってブラウザを閉じてしまった場合でも、制限時間内なら保存した時点の解答状態へ戻ることができます。もし、試験中の画面を消してしまったら、慌てずに、もう一度ブラウザを開きましょう。それから、システムWAKABAへ再ログインしてください。そして、試験開始時と同様に学内リンク「Web 単位認定試験」をクリックして、Web 単位認定試験システムにアクセスします。受験中の科目名を選択すると解答に戻れます。（※制限時間を過ぎている場合、解答に戻ることはできません。）

お問い合わせについて

○Web 単位認定試験システムに関することは、メールでもお問い合わせいただけます。お電話は混み合うことが予想されますので、メールの利用を推奨します。

■お問い合わせ先

【電 話】 043-276-5111（総合受付）

【メール】

●Web 単位認定試験システムに関すること web-shiken@ouj.ac.jp

→必要事項：①氏名②学生番号③連絡先④システム環境（OS・ブラウザ名等）
⑤問い合わせ内容

●その他単位認定試験全般に関わること shugaku-ka@ouj.ac.jp

試験結果の公表

8月下旬（詳しい日時は後日お知らせします。）

- ・システムWAKABA及び「成績通知書」の郵送にて通知します。
- ・試験結果の公表と2023年度第2学期の科目登録締め切り日が大変近くなっています。今学期の単位認定試験の成績を踏まえて、翌学期の科目登録を行う場合は、郵送を待たずにシステムWAKABAで成績を確認し、科目登録申請を行うことをおすすめします。

★詳しいことは受験票に同封の『「単位認定試験受験に際しての注意事項」及び「試験問題の公表」』をご覧ください。

2023年度 第2学期の手続きについて

次学期の準備（継続入学・科目登録）のため、対象者には大学本部より各案内が届きます。

【**送付時期**】 継続入学関連書類：7月中旬 科目登録申請要項等：7月中旬】

出願および申請の際には、各案内および『学生生活の葉』（学部P55～60・P91～93、大学院P56～62・P90）を必ず熟読のうえ、お間違えのないよう手続きをしてください。

なお、継続入学出願、科目登録申請ともに、システムWAKABAからも手続き可能です。

今学期（9月末）で学籍が切れる方

次学期も学籍が続く方



	継続入学出願	科目登録申請
申請期間	<p>郵送 継続入学関連書類が届き次第 ～9月12日(火) 私書箱必着</p> <p>システムWAKABAからの出願期間 ～9月12日(火) 17時まで</p> <p>>継続入学申請</p> <p>継続入学学期当初から面接授業を履修したい場合は出願期間が異なります。必ず次のページを確認してください。</p>	<p>郵送 8月15日(火)～8月30日(水) 私書箱必着</p> <p>システムWAKABAからの出願期間 8月15日(火)～8月31日(木) 24時まで</p> <p>>科目登録申請</p>
注意事項	<p>◇次学期に再試験のみを希望される場合は、科目登録欄右側の「今回は通信指導の再提出又は再試験のためだけの出願である。」に○印をつけてください。今学期の試験で全ての科目が合格となった場合は、自動的に出願が無効になります。</p>	<p>◇学部生で、次学期の面接授業登録を希望される場合は、併せて申請を行ってください。</p> <p>◇郵送で申請される場合は、必ず申請期間内に本部に到着するよう、余裕をもって申請してください。またこの場合、提出後の科目変更、追加、取り消しはできませんのでご注意ください。</p> <p>◇「システムWAKABA」からの科目登録申請の場合は、科目登録申請期間中は登録科目の変更、追加、取り消しが可能です。（ただし、全ての登録科目の取り消しはできません。）</p>

※集団入学または共済組合を利用して入学された方には、継続入学関連書類は送付されません。

※継続入学と科目登録は、申請の期間が異なりますので十分ご注意ください。

※継続入学申請書類が7月中旬を過ぎても届かない場合、または、科目登録申請要項等が申請開始8日前になっても届かない場合は、大学本部（総合受付：043-276-5111）までお問い合わせください。

継続入学を希望される方に向けて

入学学期当初からの面接授業登録方法について

●継続入学とは

2023年度第1学期で学籍が切れる方が、2023年度第2学期に継続して入学すること。

学期当初からの面接授業登録を希望される方は、以下のように手続きを行ってください。

対 象	継続入学生（全科・選科・科目履修生）
受付期間 (科目登録 申請期間)	8月15日(火) 9:00～8月31日(木) 24:00
出願手順	<p>受付期間内にシステムWAKABA（インターネット）の >継続入学申請 から出願し、放送授業またはオンライン授業（以下「放送授業等」という。）登録後、面接授業を登録する。</p> <p>↓</p> <p>登録申請者が受講定員を上回る場合、大学本部で面接授業科目の抽選を行う。</p> <p>↓</p> <p>「合格通知書」「科目登録決定通知」を受領</p> <p>↓</p> <p>入学料・授業料を納付 締切：10月2日(月)^(注)</p> <p>(注)教材等の到着を学期開始に間に合わせたい方は、9月14日(木)までに学費を納入してください。</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none">●学期当初からの面接授業登録申請は、<u>郵送では受けられません。</u>●<u>科目登録申請期間外に出願された場合、放送授業等のみの登録となり、学期当初からの面接授業登録はできません。</u>●1科目以上放送授業等を登録した上で、面接授業の申請登録が可能となります。1科目以上放送授業等を登録しない場合は出願も無効となります。●再試験のための出願でも、放送授業等を履修していると判断されるため、面接授業を登録申請することができますが、その場合は成績が確定した後に出願を行ってください。（成績が確定するのは8月下旬の予定です。）



詳細は『2023年度第2学期 学生募集要項【教養学部】』のP6～7、または放送大学ウェブサイトにおいてもPDFでご覧いただけます。

放送大学HPトップページ画面下部

パンフレット

をクリック



をクリック

2023年度第2学期 面接授業の開講について

科目登録申請期間

郵送：8月15日(火)～8月30日(水) 《私書箱必着》

システムWAKABA：8月15日(火) 9:00～8月31日(木) 24:00

◎三重学習センター面接授業開講科目一覧

科目区分	開設科目名(科目コード)	月日(曜日)	会場(定員)	担当講師	不測の事態発生時
専門科目 生活と福祉	免疫学・ウイルス学総論 (2632004)	10月14日(土) 15日(日)	大研修室 (40名)	河野 光雄 三重大学大学院医学系研究科 講師	閉講
専門科目 心理と教育	臨床心理学 (2632020)	10月28日(土) 29日(日)	中研修室 (26名)	杉山 佳菜子 愛知みずほ短期大学 教授	閉講
専門科目 社会と産業	論争の社会学 (2632047)	11月4日(土) 5日(日)	大研修室 (40名)	林原 玲洋 三重大学人文学部 准教授	閉講
基盤科目 外国語	声に出して学ぶ英文法 (2631989)	11月11日(土) 12日(日)	中研修室 (26名)	田畠 健太郎 三重大学人文学部 准教授 三重学習センター 客員教員	閉講
専門科目 情報	実践アルゴリズムとデータ構造 (2632098)	11月11日(土) 12日(日)	多目的教室 (12名)	山田 俊行 三重大学大学院工学研究科 講師	Web (Zoom)
専門科目 生活と福祉	人々の生活と健康 (2632012)	11月18日(土) 19日(日)	大研修室 (40名)	山路 由実子 鈴鹿医療科学大学看護学部 准教授	閉講
基盤科目 外国語	中国語基礎と中国文化 (2631997)	11月18日(土) 19日(日)	中研修室 (26名)	花尻 奈緒子 三重大学人文学部 特任准教授	閉講
専門科目 人間と文化	三重県の近代 (2632080)	11月25日(土) 26日(日)	大研修室 (40名)	谷口 裕信 皇学館大学文学部 教授 三重学習センター 客員教員	閉講
専門科目 情報	プレゼンテーションの理論と実践 (2632101)	11月25日(土) 26日(日)	中研修室 多目的教室 (10名)	加藤 浩 放送大学 教授	Web (Zoom)
専門科目 自然と環境	作物学概論2 (2632110)	12月2日(土) 3日(日)	大研修室 (40名)	梅崎 輝尚 三重大学大学院生物資源学研究科 教授 三重学習センター 客員教員	閉講
専門科目 心理と教育	心理学実験2 (2624990)	12月2日(土) 3日(日)	中研修室 多目的教室 (24名)	東福寺 一郎 三重短期大学 名誉教授	閉講
専門科目 社会と産業	日本の産業と経済 (2632063)	12月9日(土) 10日(日)	大研修室 (40名)	豊福 裕二 三重大学人文学部 教授	閉講
専門科目 社会と産業	条例から地域の課題を考える (2632055)	12月9日(土) 10日(日)	中研修室 (26名)	今井 良幸 中京大学総合政策学部 教授	閉講
専門科目 社会と産業	水産物の流通と消費 (2632071)	12月16日(土) 17日(日)	大研修室 (40名)	常 清秀 三重大学大学院生物資源学研究科 教授 三重学習センター 客員教員	閉講
専門科目 心理と教育	心理検査法基礎実習 (2624737)	12月16日(土) 17日(日)	中研修室 多目的教室 (24名)	福島 裕人 同朋大学 准教授	閉講
専門科目 心理と教育	思春期・青年期の心理と家族 (2632039)	1月13日(土) 14日(日)	大研修室 (40名)	渡部 千世子 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 教授	Web (Zoom)

面接授業に関するご注意

※面接授業「追加登録」について

科目登録決定後に空席のある面接授業科目については、開講学習センター窓口で科目登録を追加することができます。これを追加登録といいます。方法については次の3つでお知らせします。

- ・「科目登録申請要項」
- ・「2023年度第2学期面接授業開設科目一覧」
- ・「Teatime第116号」（10月号）に同封するお知らせ

※新型コロナウイルス感染状況の拡大など「不測の事態」が発生した際には、P.6科目一覧右欄のように対応します。こちらをご参考の上、科目登録をしてください。

客員教員に学習相談ができます

三重学習センター所属の客員教員の先生に学習相談（学習の進め方、学習上の疑問等）ができます。先生のご専門・相談日はP.8～12をご覧ください。対面のほか、Zoomを利用した遠隔の相談も可能です。ご希望の方は次のようにお申込ください。

【お申込方法】

「学習相談票」に必要事項を記入し、希望相談日の1週間前までに、①来所 ②FAX ③E-mailのうちいずれかの方法で、三重学習センターまでお申込ください。

「学習相談票」の入手は学習センターにお問い合わせいただくか、三重学習センターウェブサイトからダウンロードしてください。

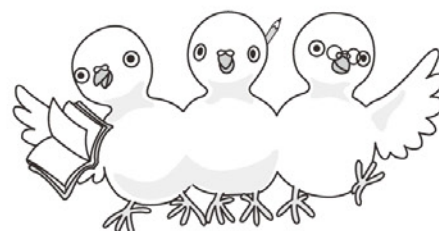
※学習相談票記載の注意事項をご確認の上お申し込みください。

学習相談票は
こちらから



【お申込先】

放送大学三重学習センター FAX：059-233-1170 E-mail：mie-sc@ouj.ac.jp



三重学習センター客員教員によるセミナー・公開講演会

三重学習センター所属客員教員のセミナー、公開講演会をご案内します。

三重学習センターには所長と6名の客員教員がいます。先生方は面接授業やセミナー、公開講演会での講義を担当されています。また、学習センターへの出勤日に学習相談することも可能です。出勤日は各先生のページ「学習相談」の項目でご確認ください。(お休みの場合もあります。)

○各ページ項目のご紹介

学習相談

所長・客員教員に学習相談ができます。先生方それぞれの専門分野に関わる相談の他にも、授業のことや、大学生活のことなど、お気軽にご相談ください。ご希望の方は学習センターまでお申し込みください。

お申し込み 電話・FAX・E-mailのいずれかにて。必要事項「お名前、学生番号、相談したいこと(簡単に構いません)、連絡のつきやすい連絡先(電話・メールなど)」を添えてお申し込みください。

セミナー

客員教員の専門分野について、1年で全5回の講義を受けることができます。放送大学の学生のみ受講可能で、受講料はかかりません。全て参加する必要はないので、好きな回のみ受講も可能です。ご希望の方は学習センターまでお申し込みください。

お申し込み 電話・FAX・E-mailのいずれかにて。必要事項「お名前、学生番号、希望の講座名と日にち、連絡のつきやすい連絡先(電話・メールなど)」を添えてお申し込みください。

※10月以降のセミナー申込受付は9月1日(金)以降となります。

公開講演会

客員教員が年に1回行う講演会で、学生の他に一般の方もご参加いただけます。ご家族やお友達に放送大学が気になっている方がいらっしゃったら、ぜひお誘いいただき一緒にご参加ください。

お申し込み 電話・メール・来所・WEBのいずれかにて。必要事項「お名前、お電話番号、お住まいの市町、Zoom参加の可否(可能な場合メールアドレス)」を添えてお申込ください。

WEB申込は
こちらから→



学習相談

火～土曜日 10:00～17:00

うめかわ はやと
梅川 逸人 所長

専門 栄養化学・薬理学・生化学

三重学習センター所長

みえアカデミックセミナー 2023

夏の恒例行事、三重県生涯学習センター主催の「みえアカデミックセミナー」。放送大学三重学習センターからは、梅川逸人所長が講演します。

未利用資源に 含まれる 機能性成分	動植物や微生物などから得られた未利用資源や食品廃棄物から生体調節機能を有する成分を精製し、動物、組織、細胞、さらに分子レベルでそれら成分の作用を明らかにすることにより、生活習慣病の予防や健康増進に役立つ研究を紹介します。	7月28日(金) 13:30～ (開場13:00) 三重県総合文化会館1階 レセプションルーム
-------------------------	--	---

主催・お申込先(定員100名) ※放送大学三重学習センターではありませんのでご注意ください

三重県生涯学習センター

TEL: 059-233-1151 FAX: 059-233-1155

E-mail: manabi-kouza@center-mie.or.jp

ホームページ: <https://www.center-mie.or.jp/manabi/>





学習相談

水曜日 13:00~16:00

あべ あきら

安部 彰 先生

専門

哲学・倫理学

三重学習センター客員教員／三重県立看護大学看護学部教授

セミナー

現代の倫理問題を哲学する

現代ではテクノロジーの発展や価値観の多様化により倫理問題はますます複雑な問題になりつつあります。本セミナーでは、私たちをとりまいているそれら問題の要点を紹介しつつ哲学的に探究します。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第2回 なぜ倫理学を学ぶのか	倫理学はなぜ必要なのか。倫理学を学ぶことでどのような利得が得られるのか。倫理学の意義について解説します。	7月1日(土) 10:00~11:30 小研修室1
第3回 安楽死の倫理学	現代における安楽死の倫理の論点を紹介しつつ、倫理学的にかんがえます。	9月2日(土) 10:00~11:30 小研修室1
11月以降のセミナー		
・第4回「生殖医療の倫理学」 令和6年2月17日(土) 10:00~11:30		
・第5回「動物の倫理学」 令和6年3月9日(土) 10:00~11:30		

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始：7月5日(水)～

看護の倫理学	現代における専門職としての看護者の倫理とはどのようなものでしょうか。『看護職の倫理綱領』を倫理的に読み解きながら、その要点をみていきます。	8月26日(土) 14:00~15:30 中研修室
--------	---	---------------------------------



学習相談

金曜日 9:00~12:00

うめざき てるひさ

梅崎 輝尚 先生

専門

作物学

三重学習センター客員教員／三重大学大学院生物資源学研究科教授

セミナー

作物のはなし

身近な作物（イネ、マメ、イモ類）について、三重県における生育特性や利用方法に関わるちょっとしたお話を紹介します。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第3回 マメのはなし3 (いろいろな品種の観察)	三重大学上浜キャンパス内の実験圃場で研究のため栽培されている、いろいろなダイズを観察します。	8月5日(土) 14:00~15:30 三重大学
第4回 イネのはなし	日本人の主食であるコメを実らせるイネについて栽培、利用面からみた特徴を紹介します。(粳と糯、ジャポニカとインディカ、水稲と陸稲、食用米と酒米、飼料米の違いについて)	10月28日(土) 14:00~15:30 小研修室1
11月以降のセミナー		
・第5回「イモのはなし」 令和6年3月9日(土) 14:00~15:30		

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始：11月9日(木)～

気候変動と食糧生産	地球温暖化など気候変動が重要な社会問題となっている現在、改めて過去の気候変動と食糧生産の関係を見直し、社会情勢と作物や品種の多様性について考えます。	令和6年 2月3日(土) 14:00~15:30 中研修室
-----------	--	--



学習相談

木曜日 10:00~12:00

たに ぐち ひろ のぶ

谷口 裕信 先生

専門

歴史学 (日本近代史)

三重学習センター客員教員/皇學館大学文学部教授

セミナー

伊勢御師と檀家の近代

全国各地に檀家を抱え、神宮への参宮をコーディネートした伊勢御師。近代になると明治政府によって廃止され、檀家との関係は断ち切られます。御師廃止の実態はどうだったのか、伊勢御師の事例をいくつか取り上げながら、検討してみたいと考えています。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第2回 御師廃止と内宮方御師 岩井家①	御師廃止当時に岩井田家の当主だった尚行は、その後、旧檀家との関係の再構築に乗り出します。御師廃止前の関係性との相違点、類似点について見てみましょう。	7月8日(土) 14:00~15:30 小研修室1
第3回 御師廃止と内宮方御師 岩井家②	旧檀家との関係を再構築した尚行が亡くなった1890年代後半以降、両者の関係性はどのように変容していったのかについて検討します。	9月16日(土) 14:00~15:30 小研修室1
第4回 御師廃止と 外宮方御師龍家	伊勢御師の中でも有数の規模を誇った外宮方御師の龍家。御師廃止を龍家はどのように乗り切ったのか、旧檀家との関係再構築や地域社会との関連などについて見てみましょう。	10月14日(土) 14:00~15:30 小研修室1

11月以降のセミナー

・第5回「御師廃止と外宮方御師橋村家」12月16日(土) 14:00~15:30

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始: 11月9日(木) ~

伊勢御師廃止後の 宇治山田旅館業	伊勢御師が担っていた旧檀家の宿泊は、御師廃止によって自由化されました。参宮者と旧御師との関係性が流動化し、また神宮が国家管理下に置かれるといった近代の宇治山田に及んだ変化が、当地の旅館業に与えた影響について考えます。	令和6年 3月2日(土) 14:00~15:30 中研修室
---------------------	--	--



学習相談

火曜日 9:00~12:00

た ばた けん た ろう

田畠 健太郎 先生

専門

アメリカ文学

三重学習センター客員教員/三重大学人文学部准教授

セミナー

英語セミナー

英語の基本的な文法や語彙を確認しながら、日常の会話や文章から文学作品の英語まで、さまざまな種類の英語を読んで、多様な言語表現を学び体験するとともに、自分の興味にあわせて独力で英語の勉強を続けられる基礎力を身につけます。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第3回 オクテイヴィア・E・バトラーの 『血を分けた子ども』を 読んで訳す	20世紀後半に活躍したアメリカの黒人女性SF作家オクテイヴィア・E・バトラー(1947-2006)の短編小説『血を分けた子ども』を扱います。この作品は2022年に河出書房新社から翻訳が出版され話題になりました。セミナーでは、作品理解もさることながら、翻訳を演習形式で一緒にやってみることで、文法的な学習もたっぷり行います。	10月21日(土) 10:00~11:30 小研修室1

11月以降のセミナー

・第4回「アンブローズ・ピアスの『月明かりの道』を読んで訳す」12月9日(土) 10:00~11:30
・第5回「F・S・フィッツジェラルドの『グレート・ギャッツビー』の冒頭を読んで訳す」
令和6年2月3日(土) 10:00~11:30

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始：7月5日(水)～

<p>人間と共感 -フィリップ・K・ディック 『アンドロイドは 電気羊の夢を見るか?』を てがかりに</p>	<p>映画『ブレード・ランナー』の原作でもあるフィリップ・K・ディック『アンドロイドは電気羊の夢を見るか?』(1968年)の読解をたよりに、「共感」や「感情移入」とはどのようなものか、「人間性」とは何か、などのテーマについて考えてみます。</p>	<p>8月26日(土) 10:00～11:30 中研修室</p>
--	---	--



学習相談

木曜日 13:00～16:00

じょう せいしゅう

常 清秀 先生

専門

水産経済学・水産物流通

三重学習センター客員教員／三重大学大学院生物資源学研究科教授

セミナー

生鮮食料品の流通

なぜ流通が必要なのか。本セミナーは、流通の機能、役割、およびその仕組みについて解説し、特に生鮮食料品の流通の仕組みと特徴、および関連制度について紹介します。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第2回 商流・物流・情報流 について	商流、物流、情報流のそれぞれの定義とその概要について、解説します。なお「商流」については主に取引の流れ、取引の形態と仕入れ形態、「物流」については、主に物流の活動内容、「情報流」については、主に情報流の内容と情報伝達のプロセスについて説明します。	7月8日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第3回 生鮮食料品の 流通構造とその特徴	生鮮食料品である青果物、水産物、食肉の基本的流通ルートと、これらの食料品の流通構造上の特徴について、解説します。	8月19日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第4回 卸売市場流通の仕組みと その制度設計	生鮮食料品流通のメイン流通チャネルである卸売市場流通の仕組みと特徴について解説し、さらに、「卸売市場制度」が制定された歴史的背景とその狙いなどについても、紹介します。	9月9日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第5回 卸売市場外流通 拡大の要因	卸売市場を経由しない流通(＝卸売市場外流通)が拡大しつつあります。現段階での青果物と水産物のそれぞれの場外流通ルートの紹介と、場外流通拡大の要因について、解説します。	10月7日(土) 10:00～11:30 小研修室1

公開講演会

(定員16名) ★お申込み開始：11月9日(木)～

<p>生鮮食料品流通 システムの再構築に ついて考える</p>	<p>食品全般において、流通の多チャネル化とグローバル化が進んでいます。また、流通の合理化と効率化が一層強く求められている今日において、卸売市場流通を中心とする生鮮食料品の流通システムの再構築も求められています。当講演では、食品流通分野において、生鮮食料品流通システムの再構築に関する議論を皆さんに紹介しながら、消費者の観点から、望ましい流通システムの構築について、皆さんと一緒に議論し、考えていきます。</p>	<p>12月9日(土) 14:00～15:30 小研修室1</p>
---	--	---





学習相談

水曜日 9:00~12:00

やま ぐち

まさ ずみ

山口 昌澄 先生

専門

発達心理学・教育心理学

三重学習センター客員教員／高田短期大学子ども学科 教授

セミナー

心の育ちの諸側面

心理発達について、さまざまな切り口から紹介します。学問的知見に基づきつつ、子育てや教育等、身近なトピックにも関連づけながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第3回 これからの子ども達に 求められる力 ー社会情動的スキル	「非認知能力」など社会情動的スキルは、「新しい学力」として注目されています。「自尊心」「レジリエンス」等の研究知見を概観し、子どもの育ちにおける配慮事項について検討していきます。	9月2日(土) 14:00~15:30 小研修室1
第4回 自我・自己・社会の 関係	青年期は「エゴ・アイデンティティ」形成という、大きな発達上の課題があるとされます。「個人と社会(他者・世間)との関係」という視点から、「自分らしく生きる」ということについて考えを深めていきます。	10月21日(土) 14:00~15:30 小研修室1

11月以降のセミナー

・第5回「育ちのつまずき」11月4日(土) 14:00~15:30

公開講演会

(定員24名)

★お申込み開始: 11月9日(木)~

子どもに 「なんで…するの?」と 言ってしまう、 あなたへ ~甘えと自立、 カウンセリングマインドの 観点から~	子どものすることや考えは、大人にとっては要領も悪く、理解しづらいかもしれません。精神分析学的概念「甘え(土居, 1971)」をキーワードに、子どもの心理や行為の理解を深め、どのように接していくのか検討したいと思ひます。	12月23日(土) 14:00~15:30 中研修室
--	---	----------------------------------



*中田一穂会長のメッセージ〈2023年度活動重点方針〉

2023年度は新型コロナウイルス感染症と普通に共存する社会での活動充実を図る年になります。

皆さまの外出の自粛などもいっけは活発化の方向になり、三重学友同窓会にとっても交流の機会も広がっていくことが期待されます。本年度も継続して、「ICT活用」による広報活動の充実、会員の相互交流の充実を進化させることを重点に取り進めます。

具体的には、三重学友同窓会HPの充実によるタイムリーな広報活動、PC教室及びPC同好会の活動を通じて会員のICTスキルアップに寄与し、及び会員とのWeb通信による相互交流の拡大への取り組みなどを図っていく所存です。



中田 一穂 会長

*2023年度年次総会と公開講演会の報告

第9回三重学友同窓会年次総会が、5月11日（木）に三重県総合文化センター視聴覚室において開催され、当日の出席者は18名で、委任状は91名でした。学友同窓会の顧問である、梅川逸人^{はやと}三重学習センター長からお祝いのご挨拶をいただき、続いて議長団に長谷川眞佐雄さん、下村和生さん、福井利幸さんを選出しました。第1号議案から第6号議案までをご審議をいただき、議案は全て承認されました。詳細については壁新聞（No.27）及び学友同窓会のホームページ（下記）をご覧ください。

総会終了後、鈴鹿国際大学（現 鈴鹿大学）元学長、中野潤三氏による「ロシアのウクライナ侵攻の背景」と題した公開講演会を実施しました。タイムリーなテーマであったため、参加者からは「分かり易かった」「報道には出てこない話題も聞けてよかった」などの感想が寄せられました。



議長団



公開講演会

*「秋の学生交流会」にご参加ください

2023年9月24日（日）の三重SC主催の「入学者のつどい」と「学位記授与式」終了後、三重学友同窓会主催の「入学者との交流会」及び「卒業生との交流会」を予定しています。去る3月26日（日）の「春の学生交流会」では、卒業生・入学生・在学生・学友同窓会会員など合計で67名の参加があり、有意義で楽しい集いになりました。同時に開催される「アートのひろば」には、作品（絵画・写真・書道・拓本など）の展示も予定しているのでご準備ください。

なお、恒例の書籍販売もありますからご利用ください。



春の学生交流会

***予告です!**

「学生忘年茶話会」を2023年12月13日(水) 13:30~

三重県総合文化センター第1リハーサル室で開催予定です。

前年度に続き、キーボードの伴奏で、「放送大学歌」を合唱しましょう。



放送大学三重学友同窓会のホームページ <https://www4.hp-ez.com/hp/hmie/>

最新のニュース、パソコン教室の日程など、各種お知らせなどがアップされています。常時チェックしましょう。



「趣味サロン」へのお誘い

7月と1月を除く毎週第3火曜日 13:30~ 参加申し込み不要

多目的教室において開催されています。

当面の予定:8月15日、10月17日、11月21日、12月19日です。





事務室からのお知らせ

三重学習センターの利用時間

視聴学習室・事務室窓口 **9:00~17:30**



※三重学習センターの閉所日は「毎月曜日」、「国民の祝日」、「三重県総合文化センター休館日」、「年末年始（12月29日~1月3日）」です。詳しくは2023年度利用の手引きP.21~「学年歴」をご確認ください。

台風接近に伴う臨時閉所について

三重県津市に暴風警報が発令された場合は、下記のように対応いたします。

○暴風警報発令中はセンターは閉所します。

- ▶午前7時までに解除された場合は、通常通り開所します。
- ▶午前7時から正午までに解除された場合は、解除後2時間経過後から開所します。

○暴風警報が正午を過ぎても解除されない場合は、終日閉所します。

※原則 上記のような判断となりますが、危機の状況によってはセンター所長の判断で臨機応変に対応いたします。

※情報はシステムWAKABA「学内連絡」内の「学習センターから」や、三重学習センターウェブサイト内「三重学習センターからのお知らせ」および三重学習センターのTwitterでお知らせいたします。



三重学習センターからのお知らせについて

お知らせは、三重学習センターウェブサイト内「三重学習センターからのお知らせ」および三重学習センターのTwitterでお伝えしています。

三重学習センターウェブサイト



<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/mie/>

三重学習センター Twitter



https://twitter.com/ouj_miecenter

急遽予定変更をする場合は、三重学習センターのウェブサイトでお知らせします。

7月

- 1日(土)：単位認定試験WEB体験会
 9日(日)：単位認定試験WEB体験会
 15日(土)：単位認定試験(学部・大学院)《25日まで》

面接授業

- 1～2日：「伊勢信仰を支えた御師」(岡田)
 8～9日：「セラピストとして考えること」(丸山)
 8～9日：「メディア英語リスニング」(渡邊)

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

7月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

- 15日(火)：第2学期科目登録申請開始
 : 大学院博士・修士全生出願受付開始
 18日(金)：成績通知発送
 25日(金)：大学院博士・修士全生出願締切
 30日(水)：第2学期科目登録申請締切《郵送》
 31日(木)：第2学期入学生出願(第1回)締切
 : 第2学期科目登録申請締切《WEB》

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

8月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

- 1日(金)：第2学期入学生出願(第2回)開始
 12日(火)：第2学期入学生出願(第2回)締切
 24日(日)：学位記授与式・入学者の集い
 30日(土)：大学院博士・修士全学生 第1次選考筆記試験

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

9月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

- 6日(金)：集中科目履修生(司書教諭) 単位認定試験提出期限
 14日(土)：【12時】面接授業空席発表
 : 面接授業追加登録事前申請受付開始《18日まで》
 19日(木)：面接授業追加登録開始《～各学科の受付期限まで》

面接授業

- 14～15日：「免疫学・ウィルス学総論」(河野)
 28～29日：「臨床心理学」(杉山)

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

10月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2023年度第2学期

学生募集中です!!



お友達で放送大学に興味のある方おられますか？

出願受付期間

【第1回募集期間】2023年6月10日(土)～2023年8月31日(木)

【第2回募集期間】2023年9月1日(金)～2023年9月12日(火)

放送大学ホームページはこちら → <https://www.ouj.ac.jp>



教養学部と大学院〈修士選科生・修士科目生〉の募集です。皆様のご友人、知人で「放送大学ってどんなところかしら？」という方がおられましたら、ぜひご紹介ください。

2024年度4月入学 大学院 博士全科生／修士全科生 募集します

出願受付期間

●博士全科生

【郵送のみ】2023年8月15日(火)～8月25日(金)《消印有効》

●修士全科生

【インターネット】2023年8月15日(火)9時～8月25日(金)17時

【郵送】2023年8月15日(火)～8月25日(金)《消印有効》

※博士全科生の募集要項は学習センターでお配りしています。

※修士全科生の募集要項はインターネットで請求できます。また、学習センターでもお配りしています。

※博士全科生・修士全科生は入学試験があります。

※詳しくは募集要項をご覧ください。(右のQRコードからデジタルパンフレットを見られます。)



「私の放送大学」原稿募集しています!

平成16年から「文部科学教育通信」に連載している「私の放送大学」への掲載記事を募集しています。ご自身にとっての放送大学について、記事作成をお願いしております。

記事が掲載された場合は、掲載号を送付いたします。

また、記事は放送大学WEBマガジン内「学生の声(私の放送大学)」へ掲載の可能性もあります。

原稿執筆をご希望の学生さんは三重学習センターまでご連絡ください。

連絡先 TEL 059-233-1170 FAX 059-233-1179 Eメール mie-sc@ouj.ac.jp

文部科学教育通信((株)ギアース教育新社)

<https://www.kyoikushinsha.co.jp/book/7901/info.html>



放送大学WEBマガジン ON AIR WEB 学生の声(私の放送大学)

<https://webmagazine.ouj.ac.jp/category/my-ouj/>



放送大学三重学習センター

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
三重県総合文化センター内
生涯学習センター棟 4F

TEL 059-233-1170 FAX 059-233-1179
Eメール mie-sc@ouj.ac.jp

ティータイム
Teatime 

2023年7月 第115号

